

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 高知大学地域協働学部 1 回生の「鏡川ウォーク」～鏡川にまつわるお題に挑戦～

5月15日(水)、高知大学地域協働学部1回生を対象にした「課題探求実践セミナー『地域を知る』」の授業で、スマホアプリ・まちのコイン「ぼっちり」のスタンプラリーを活用しながら鏡川沿いを歩く課外学習「鏡川ウォーク」が行われました！鏡川を歩きながら、アプリ内の鏡川にまつわる体験チケットを利用し、鏡川流域の課題や人、生きものに触れる機会になりました。

対象の体験とチェックインをクリアすると、自動でアプリ内にスタンプがたまる仕組みです。



### 体験① 鏡川漁業協同組合の方と会話する



☞ 学生の皆さんが職員さんに、アユの美味しい食べ方や鏡川のおすすめスポット、鏡川で獲れる魚など、気になることを質問！

日頃関わる機会の少ない職員さんとの貴重な交流の場になりました！お忙しい中、事務仕事を中断して学生さんの素朴な疑問に答えてくださった職員さんの熱意に感謝です！

### 体験② 鏡川に関する課題や困りごとを見つける



☞ 「街灯がない、虫が多い、粗大ゴミが捨てられていた」  
「花壇が整備されているところは綺麗だったが、雑草が生えているところも多かった」

など、鏡川沿いを歩きながら課題を見つけ、アプリの体験チケットを通じて報告してくれました。

### 体験③ 鏡川に生息する魚や水生生物を見つける



☞ 「魚いる？」「見つからんね」と話しながら、鏡川の水面に注目して歩きます。この日はダムの放水があり、いつもより魚を見つけにくかったようですが、

「魚を見つけられなかった。だけど、カメが日向ぼっこをしていたり、鴨も気持ち良さそうに泳いでいた！」

「紅葉橋の近くにアユがいました！」

「鯉、ウグイ、ハヤなど」と、魚の目撃情報を次々に体験チケットで報告してくれました！

### 体験④ 「竜とそばかすの姫」の舞台を訪れる



☞ 映画に登場した山内神社対岸などを実際に訪れました！細田守監督が「鏡川は特に町との一体感もあって、とても絵になる」と評価してくれた鏡川の魅力を学生の皆さんも感じてくれたようです。

学生の皆さんからは

「街並みと川の風景が合っていた。今度は夕日がきれいな時間帯に行ってみよう」

「聖地巡礼してみても楽しかった。川が近くに感じて、市民の生活と川が一体化していると感じた」



などのコメントが届きました！

体験⑤ 上流域とのつながりを意識する



☎️ 学生の皆さんが歩いた下流域の水は、上流域の自然の中で育まれたもの。下流域を歩きながら、上流域とのつながりを感じた瞬間を体験チケットを通じて教えてもらいました！



「下流の水が透き通っているとき」  
 「漁協でアユの話聞いて、上流で流したものが下流でも獲れたり、周辺の自然環境が川に影響していることが分かった」  
 「ダム放流中の電子掲示板を発見。上流では雨が降ってたんですね」  
 「あまり無いですね。下流域に住んでいる人がより上流域に興味を持てるようにイベントを開催すると思います」  
 など、多様な意見が届きました！

約3時間の「鏡川ウォーク」！

＼ 鏡川沿いを笑顔で歩く学生の皆さんから元気をいただきました！ ／



＼ 最後は紅葉橋と鏡川をバックに記念撮影 ／



地域協働学部の学生の皆さんは、今後も地域での実習授業を通じて、地域課題や地域への関わり方を学んでいくことでしょう。皆さんの貴重な学習の場のひとつに鏡川を選んでいただき感謝でいっぱいです！

今回、同じ学部の仲間と一緒に鏡川沿いで過ごし、流域の自然や人の魅力に触れ、課題を考えた経験が、学生の皆さんの今後につながれば嬉しいです。



☎️ 「鏡川ウォーク」終了後も、学生の皆さんから今後の鏡川への関わり方のアイデアが届いています。

「高知清掃隊のボランティアに参加して鏡川の清掃をしたいです！」  
 「鏡川沿いの公園でイベントをしたり、綺麗にしたい」  
 「もっと鏡川を知ってもらえるような活動のお手伝いならなんでもします！」

＼ 学生さんが「ぼっちり」のランキング1位に！ ／



☎️ 今回の授業を受講した地域協働学部1回生の学生さんが、「ぼっちり」をインストールしてから約1週間という短期間で、「ぼっちりの達人」ランキングの1位になりました！全ユーザーの中で最も「ぼっちり」を利用してくれています。

多くの学生さんが、様々なスポットの体験チケットを通じてアイデアを送ることで、授業以外でも鏡川流域の人や自然との関わりを深めています！今後もぜひ「ぼっちり」を活用し、自分ができることや好きなことで高知市の自然環境に関わっていただきたいです！

No.138 ②



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android